

## ユーザーマニュアル

多目的スチームクリーナー アクセサリー16点セット 1.5L  
(51オンス) タンク 1500W ホワイト

## User Manual

Multipurpose Steam Cleaner, 16 Attachments Included,  
1.5L (51oz) tank, 1500W, White

BODYDLQWJ7

# 目次

安全に関する注意事項 .....	3
各部の名称 .....	5
使用用途 .....	6
スチームクリーナーの組み立て .....	6
スチームクリーナーの使用 .....	8
清掃とメンテナンス .....	11
よくある質問 (FQA) .....	12
仕様 .....	13
フィードバックとサポート .....	13

## 安全に関する注意事項



本説明書をよくお読みになり、以降も参照できるよう、大切に保管してください。本スチームクリーナーを第三者に渡す場合は、この説明書も併せて渡してください。

電気機器を使用する際は、火災、感電、人身事故の危険を減らすため、以下の基本的な安全注意事項を必ず守ってください。

**⚠ 危険** 窒息の危険性あり! 梱包材は子どもやペットの手の届かないところに保管してください。これらは窒息などの潜在的な原因となります。

**⚠ 警告** 本製品は高い消費電力を使用します。電源タップや延長コードには接続しないでください。必ず壁のコンセントに直接差し込んでください。

**注意:** 本製品は、家庭での清掃用に屋内で使用することを目的としています。商業用または工業用の使用を目的としたものではありません。製造者は、製品の改造・不正使用による損傷または傷害について一切の責任を負いません。これらの指示に従わない場合、製品の保証は無効になります。

- ▶ スチームクリーナーを電源に接続する前に、電源の定格電圧および定格電流が、製品の定格ラベルに記載されている電源の情報と一致していることを確認してください。
- ▶ 回路の過負荷の可能性を減らすため、本製品と同じ回路で他の高ワット数の機器を同時に使用しないでください。
- ▶ 感電の危険を防ぐため、本体を水やその他の液体に浸さないでください。
- ▶ 電源コードをハンドルとして使用しないでください。カウンターからぶら下がったり、ドアに挟まったりしないようにしてください。
- ▶ 電源コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。プラグを持って引き抜いてください。
- ▶ 電源コード、プラグ、または本体に目に見える損傷が見られる場合、または製品を落とした場合は、スチームクリーナーを使用しないでください。危険を回避するため、最寄りの認定サービス施設または有資格のサービス技術者に点検および修理を依頼してください。
- ▶ 壁のコンセントとプラグの接続が緩い場合、プラグの過熱や変形の原因となることがあります。その場合は、そのコンセントでの使用を中止してください。緩んでいるか摩耗しているコンセントは、有資格のサービス技術者に交換してもらってください。
- ▶ コンセントに差し込んだまま放置しないでください。
- ▶ エアゾール製品が使用されている場所、または酸素が投与されている場所では使用しないでください。
- ▶ メーカーが推奨または販売していないアクセサリを使用すると、火災、感電、けがの原因となることがあります。
- ▶ ボイラーに水を入れる前に、必ず電源を切り、プラグを抜いてください。適切に水を入れずに使用しないでください。
- ▶ ボイラーに水以外のものを入れしないでください。ミネラル堆積物の蓄積を最小限に抑えるため、蒸留水または脱塩水を使用することをおすすめします。
- ▶ ボイラーに1,500ml (51オンス) を超える水を入れしないでください。
- ▶ 電源コードを高温面の近くに置かないでください。保管するときはコードを緩く束ねてください。
- ▶ 屋内に保管してください。

- ▶ 掃除やメンテナンスをする前に、プラグを抜くか、電源から切り離してください。
- ▶ オープンの内部など、電気部品を含む機器にスチームを向けないでください。

**⚠ 警告 火傷の危険性あり!** アクセサリーを交換したり、ボイラーキャップを取り外したりする前に、電源を切ってプラグを抜き、製品を30分間冷まします。スチームボタンを長押しして、残っているスチームの圧力をすべて解放してください。

- ▶ ノズルから出る熱湯に触れる危険性を減らすため、ご使用前に、製品を身体から離して電源を入れ、確認してください。ノズルが詰まっている場合は、製品を操作しないでください。
- ▶ 火傷は、高温の金属部品、熱湯、またはスチームに触れることで発生する可能性があります。使用中は、ノズルに触れたり、アクセサリーを接続したりしないでください。使用中は、モップヘッドの底部に触れたり、マイクロファイバーパッドを手で取り付けたりしないでください。ボイラーに熱湯が入っている可能性があるため、製品を逆さまにするとときは注意してください。
- ▶ 階段などの凹凸のある場所で製品を使用する場合は注意してください。

**⚠ 警告** 製造者によって明示的に認められていない変更または改造を行うと、ユーザーが機器を操作する権限が無効になる場合があります。

- ▶ 本製品は、身体的、感覚的、精神的能力が低下している人、または経験や知識が不足している人（子どもを含む）による使用に適していません。ただし、そのような方の安全に責任を持つことのできる方の監督・指導を受けていれば、ご使用いただくことができます。
- ▶ お子さまに本製品で遊ばせないようご注意ください。
- ▶ この説明書を大切に保管してください。

## フロアケア

モップヘッドとマイクロファイバーパッドは、次のような硬い床面での使用におすすめです。

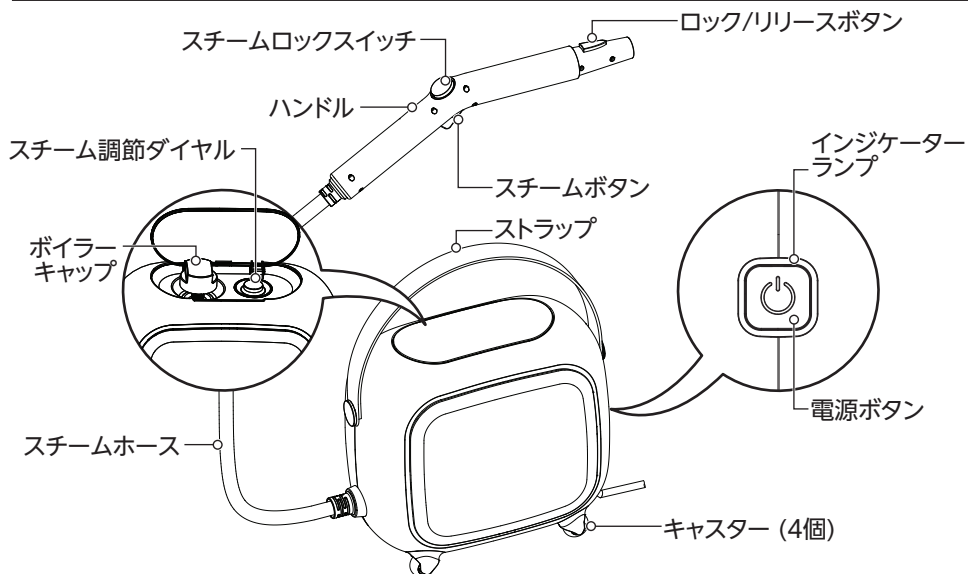
- |            |               |        |
|------------|---------------|--------|
| ▶ 密封堅木     | ▶ リノリウム       | ▶ 大理石  |
| ▶ 密封コンクリート | ▶ ガラス張りのセラミック | ▶ ビニール |
| ▶ 密封ラミネート  | ▶ 御影石         | ▶ タイル  |

**注意:** 密封されていない堅木や釉薬が塗られていないセラミックの表面には使用しないでください。適切に密封されていない表面は、熱や湿気にさらされると反ったり損傷したりする可能性があります。

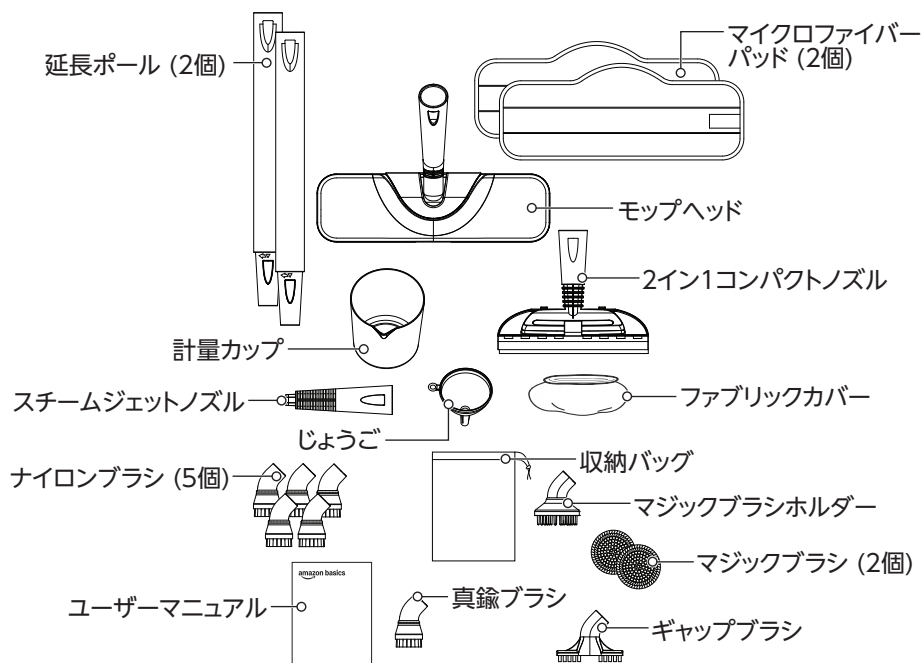
- ▶ 密封された堅木張りの床をスチームで掃除する際にも注意が必要です。1か所に長時間スチームを当て続けると、損傷や変色を引き起こすおそれがあります。これを避けるには、モップヘッドをこれらの表面で常に動かしてください。
- ▶ ワックス処理された床の中には、スチームによって光沢が失われる場合があります。非常にざらざらした質感の床は、マイクロファイバーパッドが破れたり損傷したりする可能性があります。
- ▶ フローリングにスチームをかける前に、製造元のガイドラインをご確認ください。対象の床材については、必ず目立たない小さな部分で事前にテストを行ってください。
- ▶ スチームクリーナーからスチームが出なくなった場合は、水がなくなっています。スチームクリーナーの電源を切り、水タンクに水を入れてください。8ページの「給水する」を参照してください。

# 各部の名称

## スチームクリーナー



## アクセサリ



## 使用用途

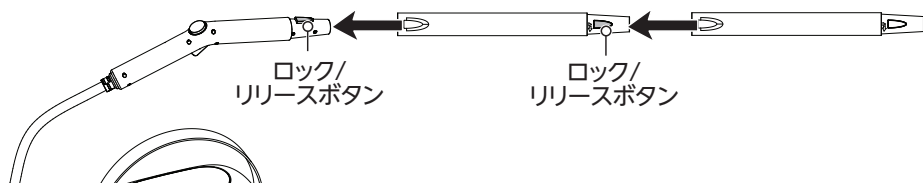
- ▶ **スチームジェットノズル:** スチームを集中させて集中洗浄するためのものです。汚れ、油、こびりつき、ゴルフクラブ、ひび割れや隙間、ランニングシューズのトレッドの洗浄にオススメです。
- ▶ **延長ポール:** 高い場所や手の届きにくい場所に使用します。
- ▶ **計量カップとじょうご:** ボイラーに水を入れるためのものです。
- ▶ **ナイロンブラシ:** 特にしつこい汚れをこすり落とすためのものです。オープン、コンロ、蛇口、シャワー、バスタブ、おむつ交換台、電子レンジ、冷蔵庫、タイル、グラウト、スポーツ用品、おもちゃ、ドアノブなどの掃除にオススメです。
- ▶ **真鍮ブラシ:** 特に頑固な汚れをこすり落とすために使用します。バーベキューグリルやオープンワイヤーラックの掃除にオススメです。
- ▶ **2イン1コンパクトノズル:** 窓や浴室のガラスドアの掃除用です。
- ▶ **ファブリックカバー:** 人工皮革のソファや車のシートにスチームを当てるためのものです。
- ▶ **マジックブラシとマジックブラシホルダー:** 調理器具、キッチンコンロ、オーブンのスクラブ用です。
- ▶ **ギャップブラシ:** タイルの角や隙間、浴槽、コンロ、窓など、手の届きにくい場所の洗浄用です。
- ▶ **収納バッグ:** すべてのアクセサリーを収納するためのものです。

## スチームクリーナーの組み立て

注意: 使用中は、アクセサリーを接続しないでください。

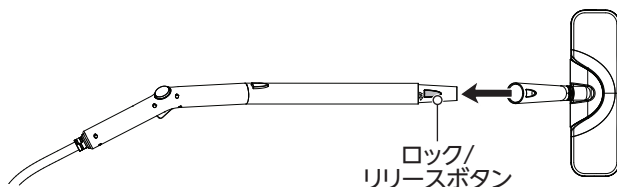
### 延長ポール

メインノズルにあるロック/リリースボタンを押したまま、延長ポールをメインノズルにスライドさせ、ボタンが穴でカチッと音がするまで押し込みます。必要に応じて、同じ手順で2本目の延長ポールを取り付けます。



### モップヘッド

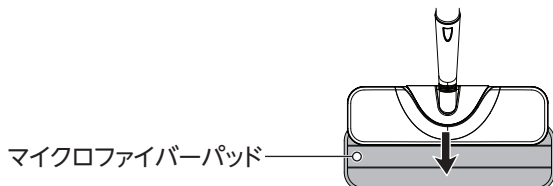
1. モップヘッドの穴が延長ポールのロック/リリースボタンと揃うように、モップヘッドを延長ポールの端に合わせます。
2. ロック/リリースボタンを押したまま、モップヘッドを延長ポールにスライドさせ、ボタンが穴でカチッと音がするまで押し込みます。



## マイクロファイバーパッド

1. マイクロファイバーパッドを白い面を上にして平らな場所に置きます。
2. モップヘッドをマイクロファイバーパッドの上に合わせ、モップヘッドをパッドの中央に置き、押し下げて固定します。

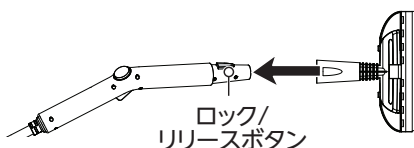
**▲ 注意** 使用したばかりマイクロファイバーパッドは、まだ熱くなっている可能性があるため、取り扱いには注意してください。



**注意:** マイクロファイバーパッドは洗濯機で洗えます。糸くずが出ないように、他の生地とは別に洗ってください。液体洗剤のみを使用してください。柔軟剤や漂白剤の使用は避けてください。自然乾燥させるか、低温/風乾燥の設定で乾燥機をご使用ください。

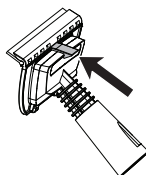
## 2イン1コンパクトノズル

1. 2-in-1コンパクトノズルをメインノズルまたは延長ポールに合わせ、コンパクトノズルの穴がロック/リリースボタンと揃うようにします。
2. ロック/リリースボタンを押したまま、2-in-1コンパクトノズルをメインノズルにスライドさせ、ボタンが穴でカチッと音がするまで押し込みます。

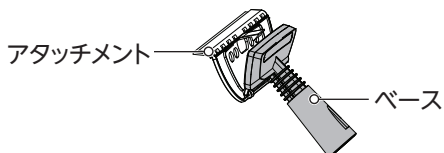


## ファブリックカバー

1. レバーを押して、ベースをアタッチメントから外します。

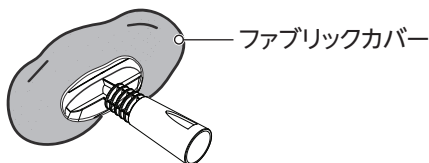


2. ベースをアタッチメントから持ち上げて外します。



- ベースにファブリックカバーを巻き付けます。人工皮革のソファやカーシートの掃除に使用できます。

**注意:** 追加のファブリックカバーはAmazonから購入できます。B0DYDLW6JZ Amazon ベーシック スチームクリーナー用ユニバーサルマイクロファイバークロス 交換用パッド 洗える10パックを検索してください。



## スチームジェットノズルとユーティリティブラシ

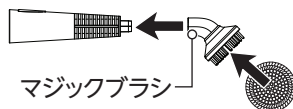
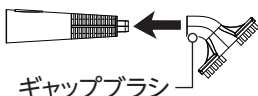
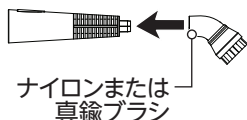
- スチームジェットノズルをメインノズルまたは延長ポールに合わせ、ジェットノズルの穴がロック/リリースボタンと揃うようにします。



- ロック/リリースボタンを押したまま、スチームジェットノズルをメインノズルまたは延長ポールにスライドさせ、ボタンが穴カチッと音がするまで押し込みます。

**注意:** ユーティリティブラシは、メインノズルではなくスチームジェットノズルに接続します。

- 必要なアクセサリをスチームジェットノズルにしっかりと押し込みます。



- アクセサリを取り外すには、しっかりとつかみ、スチームジェットノズルから引き抜きます。

## スチームクリーナーの使用

スチームクリーナーを使用するには:

- ボイラーに水を入れます。8ページの「給水する」を参照してください。
- スチームモップを加熱します。9ページの「加熱する」を参照してください。
- スチームクリーニングまたはスチームモップについては、10ページの「スチームクリーニング」または10ページの「スチームモップ」を参照してください。

## 給水する

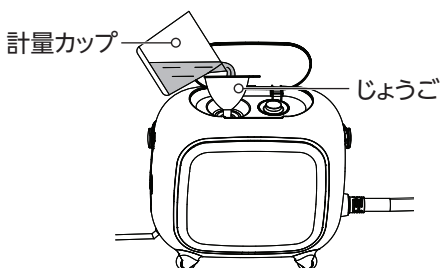
- 電源がオフになっていて、コンセントが抜かれていることを確認してください。

**▲ 注意** スチームクリーナーを使用していた場合は、ボイラーキャップを取り外して水を追加する前に、必ず以下の安全上の注意に従ってください。

1. スチームクリーナーを少なくとも30分間冷ましてください。
2. スチームボタンを長押しして、残っているスチームの圧力をすべて解放してください。
3. ボイラーキャップを慎重に緩めて取り外し、残っている水をシンクまたは浴槽に排水します。

これらの注意事項に従わないと、火傷を負う可能性があります。

2. 計量カップとじょうごを使用して、ボイラーに最大1,500ml (51オンス) の水を入れます。ミネラル堆積物の蓄積を最小限に抑えるため、蒸留水または脱塩水を使用することをおすすめします。推奨水量と適切なスチーム時間については、以下の表を参照してください。



**▲ 注意** こぼれた水が本体に侵入して電気部品を損傷するのを防ぐため、ボイラーに水を入れる際は必ずじょうごを使用してください。

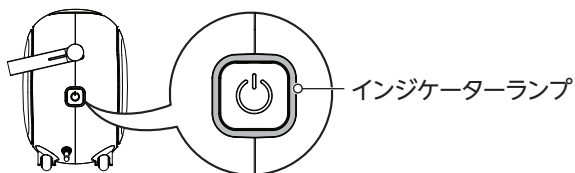
水の量	スチームの持続時間
500ml (17オンス)	約15分
1,000ml (34オンス)	約28分
1,500ml (51オンス)	約37分

3. ボイラーキャップをもとに戻します。高温のスチームが漏れて怪我をしないように、しっかりとねじ込んでください。

## 加熱する

**注意:** スチームクリーナーを使用する前に、ボイラーに十分な水があり、必要な付属品がすべて取り付けられていることを確認してください。

1. 初めて使用する前に、電気プラグから保護用のプラスチックカバーを取り外してください。
2. 電源プラグをコンセントに差し込み電源を入れます。赤いインジケータランプが点灯し、加熱中であることを示します。



**▲ 注意** やけどを防ぐため、スチームクリーナーの電源が入っているときは、メインノズルやスチームジェットノズルに触れないでください。

3. ボイラー内の水の量に応じて、3～10分間、水が加熱されるのを待ちます。準備が完了すると、赤色のインジケータランプが緑色に変わります。

## スチームクリーニング

1. ノズルと接続されているアクセサリーをスチームをかけたい表面に向けて、スチームボタンを押します。
  - ▶ スチームボタンを長押しすると、連続的にスチームが出ます。
  - ▶ ボタンを押し続けずに連続的にスチームを出すには、スチームロックスイッチを押します。
  - ▶ スチーム調節ダイヤルを回して、スチーム量を調整します。

**▲ 注意** スチームボタンを押す前に、ノズルと付属品が自分、他の人、ペット、植物から離れた安全な方向を向いていることを必ず確認してください。

2. ノズルと接続した付属品を、スチームをかける部分の上で安定した前後に動かします。  
**注意:** 表面を消毒するには、ノズルを表面から約1.25cm (0.5インチ) の位置に当て、5秒以上噴射して、すべての細菌やバクテリアを確実に滅菌します。
3. スチームをかけた部分を柔らかい布で拭いて、浮いた汚れを取り除きます。まだ湿っているうちに拭くのが最適ですが、金属などまだ熱くなっている表面は、必ず注意して拭いてください。
4. 終了したら、スチームクリーナーの電源を切り、コンセントから電源プラグを抜きます。

## スチームモップ

**注意:** スチームクリーナーを使用する前に、ボイラーに十分な水があり、必要な付属品がすべて取り付けられていることを確認してください。モップがけをする前に、硬い床はほうきで掃くか、掃除機をかけることをおすすめします。

**▲ 注意** 熱や湿気による反りや損傷を防ぐため、密封されていない、または釉薬が塗られていないセラミックの表面にはスチームモップを使用しないでください。ワックス処理された床の中には、スチームによって光沢が失われる場合があります。

1. スチームをかける部分で、安定して前後に動かしてください。最良の結果を得るには、モップヘッドを押してから引き戻します。モップをかけたばかりの場所を歩かないように、床の上を後ろ向きに動かしてください。
2. 細菌や微生物を効果的に殺菌するには、約0.91m × 0.91m (3フィート × 3フィート) の小さなエリアを2分以上繰り返しモップをかけます。
3. 終了したら、スチームクリーナーの電源を切り、コンセントから電源プラグを抜きます。

**注意:** 床の表面に湿気が残っている場合は、自然乾燥させてください。乾燥を促進するために、モップをかけた部分に扇風機で風を送ることもできます。

# 清掃とメンテナンス

**▲ 注意** 清掃とメンテナンスの前に、電源を切り、プラグを抜き、完全に冷ます必要があります。

## スチームクリーナーの清掃

- ▶ スチームクリーナーの清掃には、腐食性洗剤、ワイヤーブラシ、研磨剤、金属や鋭利な器具は絶対に使用しないでください。
- ▶ マイクロファイバーパッドは洗濯機で洗えます。糸くずが出ないように、他の生地とは別に洗ってください。液体洗剤のみを使用してください。柔軟剤や漂白剤の使用は避けてください。自然乾燥させるか、低温/風乾燥の設定で乾燥機をご使用ください。
- ▶ スチームクリーナーの外側表面を柔らかく湿らせた布で拭きます。

## スチームクリーナーの保管

**注意:** ミネラルの蓄積を最小限に抑え、吹きこぼれを防ぐために、使用するたびにボイラーを空にしてください。

1. 電源を切り、プラグを抜き、冷えるまで少なくとも30分間待ちます。
2. スチームボタンを長押しして、残っているスチームの圧力をすべて解放します。
3. すべてのアクセサリーを取り外します。湿らせたマイクロファイバーパッドを取り付けたまま製品を保管しないでください。
4. ボイラーキャップを取り外し、ボイラーから残った水を流し台または浴槽に排出して、ミネラルの蓄積を最小限に抑え、次回の使用時に過剰に給水されないようにします。
5. ボイラーのキャップを軽く元に戻します。
6. スチームクリーナーとアクセサリーを涼しく乾燥した場所に保管します。付属品用の収納袋が付いています。電源コードをゆるく束ねます。

## ミネラル堆積物の清掃

**注意:** スチームクリーナーは毎月洗浄して、蓄積したミネラルを取り除くことをおすすめします。ミネラルが蓄積すると、スチームクリーナーの効果が制限され、寿命が短くなる可能性があります。

1. 電源を切り、プラグを抜き、冷えるまで少なくとも30分間待ちます。
2. スチームボタンを長押しして、残っているスチームの圧力をすべて解放します。
3. すべてのアクセサリーを取り外します。
4. ボイラーのキャップを取り外し、ボイラーに残っている水をシンクまたは浴槽に排水します。
5. 計量カップを使って、250ml (8.45オンス) の酢と250ml (8.45オンス) の水を混ぜ合わせます。
6. じょうごを使用して洗浄液をボイラーに注意深く注ぎ、ゆっくりと振って動かします。
7. 少なくとも40分間放置してから、ボイラーから洗浄液を排出します。
8. ボイラーのキャップを軽く元に戻します。
9. スチームクリーナーとアクセサリーを涼しく乾燥した場所に保管します。付属品用の収納袋が付いています。電源コードをゆるく束ねます。

# よくある質問 (FQA)

## 問題

スチームクリーナーが熱くならない。

## 解決策

- ▶ スチームクリーナーの電源コードが正常に作動しているコンセントに完全に差し込まれていることを確認してください。
- ▶ ボイラーに十分な水があることを確認してください。8ページの「給水する」を参照してください。
- ▶ ミネラルが蓄積すると、スチームクリーナーが正常に機能しなくなる可能性があります。11ページの「ミネラル堆積物の清掃」を参照してください。
- ▶ 電源コードが正常に作動している電源に差し込まれているときに製品が加熱されない場合、製品は正常に機能していません。危険を避けるため、すぐに電源コードを外し、危険を回避するため、最寄りの認定サービス施設または有資格のサービス技術者に点検および修理を依頼してください。

## 問題

スチームの力が弱く、床がきれいに掃除できない。

## 解決策

- ▶ ボイラーに十分な水があることを確認してください。8ページの「給水する」を参照してください。
- ▶ ミネラルが蓄積すると、スチームクリーナーが正常に機能しなくなる可能性があります。11ページの「ミネラル堆積物の清掃」を参照してください。
- ▶ スチーム調節ダイヤルを回して、スチーム量を増やします。

## 問題

水が漏れたり、床が湿りすぎたりする。

## 解決策

- ▶ スチームクリーナーで表面が少し湿るのは正常です。湿りすぎている場合は、スチームの量を減らすか、スチームクリーナーを遠ざけるか、柔らかい布で拭いて乾かしてください。
- ▶ インジケーターランプが赤の場合、スチームクリーナーは予熱中です。インジケーターランプが緑色になると、完全に加熱され、使用できる状態になります。
- ▶ スチームホースに結露がある可能性があります。ノズルをシンク、浴槽、または地面に向けて、スチームボタンを押しながら振ります。余分な水分が出るまで続けます。
- ▶ ボイラーが過給水されていないことを確認してください。その場合は、ボイラーから水を少し抜いてください。計量カップとじょうごを使用して、ボイラーに最大1,500ml (51オンス) の水を入れます。
- ▶ 水道水を使用すると、ミネラルが蓄積して水漏れする場合があります。ボイラーに蒸留水または脱塩水を入れて、さらなる蓄積を防いでください。11ページの「ミネラル堆積物の清掃」を参照してください。

## 仕様

定格電力	1,500W
電圧	100V
アンペア数	12.5A
水容量	1,500ml (51オンス)
加熱時間	約8分
連続スチーム時間	約37分
電源コードの長さ	5.5m (18フィート)

## フィードバックとサポート

ご意見お待ちしております。注文履歴から評価とレビューにご協力をお願いします。商品についてサポートが必要な場合は、お使いのアカウントにログインし、カスタマーサービス/お問い合わせページからお問い合わせください。

# Contents

Safety Instructions .....	15
Parts Overview .....	17
Intended Use .....	18
Assembling the Steam Cleaner .....	18
Using the Steam Cleaner .....	20
Cleaning and Maintenance .....	23
Troubleshooting.....	24
Specifications .....	25
Feedback and Help.....	25

# Safety Instructions



Read these instructions carefully and retain them for future use. If this steam cleaner is passed to a third party, then these instructions must be included.

When using electrical appliances, basic safety precautions should always be followed to reduce the risk of fire, electric shock, and/or injury to persons including the following:

**⚠ DANGER Risk of suffocation!** Keep packaging materials away from children and pets. These materials are a potential source of danger, such as suffocation.

**⚠ WARNING** This appliance has a high power consumption. DO NOT plug it into a power strip or extension cord. Only plug it directly into a wall outlet.

**NOTICE:** This product is intended to be used indoors for household cleaning. This product is not intended for commercial or industrial uses. The manufacturer assumes no responsibility for damage or injury due to unauthorized use of product modification. Failure to follow these directions will void the product warranty.

- ▶ Before connecting your steam cleaner to the power supply, check that the power supply voltage and current rating corresponds with the power supply details shown on the product's rating label.
- ▶ To reduce the likelihood of a circuit overload, do not operate another high-wattage appliance in the same circuit as this unit.
- ▶ To protect against a risk of electric shock, never immerse your steam cleaner in water or other liquids.
- ▶ Do not use the power cord as a handle. Do not let it hang over the edge of counters or be closed in doors.
- ▶ Never yank the power cord to disconnect it from the outlet. Grasp the plug and pull to disconnect.
- ▶ Do not use your steam cleaner if the main cord, plug, or the appliance itself shows visible damage or if the appliance has been dropped. Take it to the nearest authorized service facility or a qualified service technician for examination and repair in order to avoid a hazard.
- ▶ A loose fit between the wall outlet and the plug may cause overheating and distortion of the plug. Discontinue use of the product in that outlet if this is the case. Contact a qualified service technician to replace loose or worn outlets.
- ▶ Do not leave unattended while plugged in.
- ▶ Do not use where aerosol-based products are being used or where oxygen is being administered.
- ▶ The use of attachments that are not recommended or sold by the manufacturer may cause fire, electric shock, or injury.
- ▶ Always turn off and unplug your steam cleaner before filling the boiler with water. Do not attempt to use the unit without properly filling with water.
- ▶ Never fill the boiler with anything other than water. It is recommended to use distilled or demineralized water to minimize potential buildup of mineral deposits.
- ▶ Do not fill the boiler with more than 1,500ml (51 oz.) of water.
- ▶ Do not place the power cord near hot surfaces. Bundle the cord loosely when storing.
- ▶ Store this product indoors.

- ▶ Unplug or disconnect your steam cleaner from the power supply before cleaning and maintenance.
- ▶ Do not direct liquid or steam towards equipment containing electrical components, such as the interior of ovens.

**⚠ WARNING Risk of burns!** Turn off and unplug, then allow unit to cool for 30 minutes before replacing any accessories or removing the boiler cap. Press and hold the steam button to release all remaining steam pressure.

- ▶ To reduce the risk of contact with hot water from the nozzle, check the appliance before each use by positioning it away from the body and turning it on. Do not operate the unit if the nozzle is blocked.
- ▶ Burns can occur from touching hot metal parts, hot water, or steam. Do not touch the nozzle or attempt to connect accessories while the unit is in use. Do not touch the bottom of the mop head or attempt to attach a microfiber pad by hand while the unit is in use. Use caution when you turn the unit upside-down as there may be hot water in the boiler.
- ▶ Use caution when using the unit on uneven surfaces, such as stairs.

**⚠ WARNING** Changes or modifications to this unit not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

- ▶ This appliance is not intended for use by persons (including children) with reduced physical, sensory, or mental capabilities, or lack of experience or knowledge, unless they have been given supervision or instruction concerning use of the appliance by a person responsible for their safety.
- ▶ Children should be supervised to ensure they do not play with the appliance.
- ▶ Save these instructions.

## Floor Care

The mophead and microfiber pads are perfect for use on these hard floor surfaces:

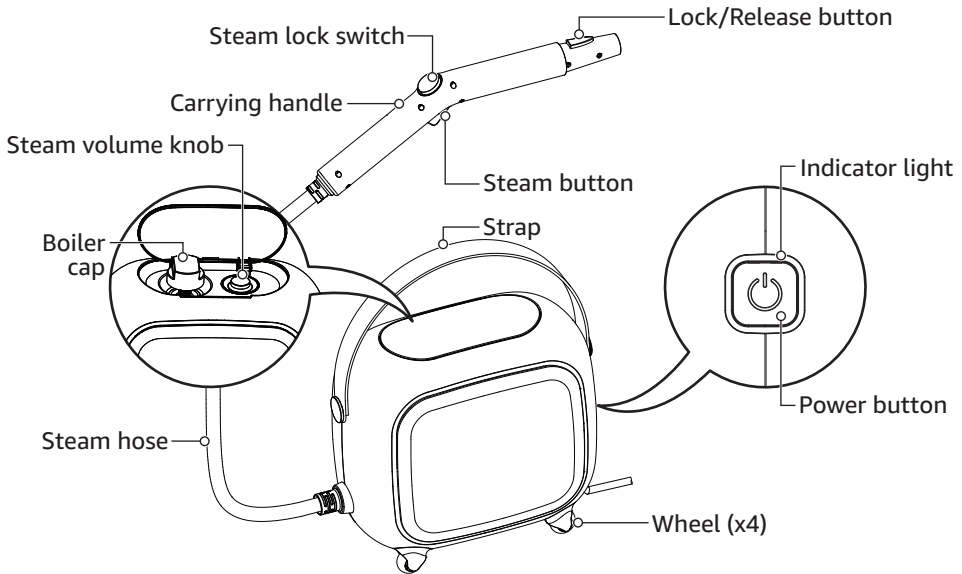
- |                   |                  |          |
|-------------------|------------------|----------|
| ▶ Sealed hardwood | ▶ Linoleum       | ▶ Marble |
| ▶ Sealed concrete | ▶ Glazed ceramic | ▶ Vinyl  |
| ▶ Sealed laminate | ▶ Granite        | ▶ Tile   |

**NOTICE:** Do not use on unsealed hardwood or unglazed ceramic surfaces. Surfaces that are not properly sealed may be warped or damaged by exposure to heat and moisture.

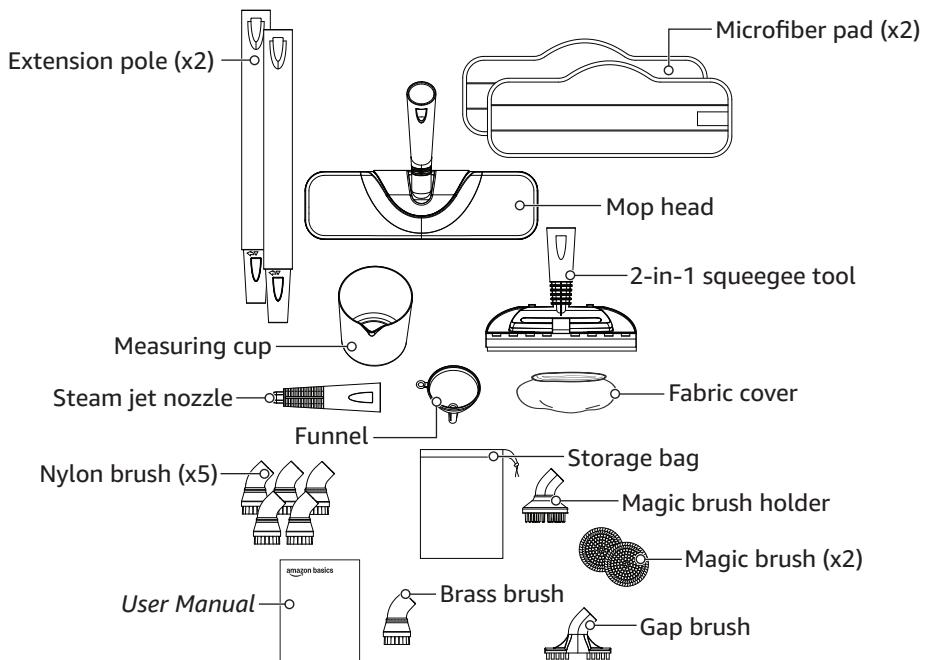
- ▶ Care should also be taken when steaming sealed hardwood floors, as prolonged exposure to steam in a single spot may cause damage and discoloration. To avoid this, keep the mop head in constant motion on these surfaces.
- ▶ Steam may remove the sheen from some floors that have been treated with wax. Extremely rough textured floors may tear or damage microfiber pads.
- ▶ Before steaming any flooring, it is recommended to consult the manufacturer's guidelines. For flooring in question, always test on a small, inconspicuous area before proceeding.
- ▶ If your steam cleaner stops producing steam, the water has run out. Turn off your steam cleaner and add water to the water tank. See "Filling the Boiler" on page 20.

# Parts Overview

## Steam Cleaner



## Accessories



## Intended Use

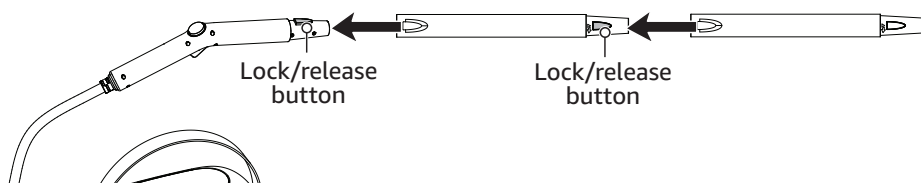
- ▶ **Steam jet nozzle:** intended to focus steam for concentrated cleaning. It is best for cleaning dirt, grease, grime, golf clubs, cracks and crevices, and the tread of running shoes.
- ▶ **Extension pole:** intended for reaching high or difficult spots.
- ▶ **Measuring cup and funnel:** intended for filling the boiler with water.
- ▶ **Nylon brush:** intended for scrubbing especially tough stains. It is best for cleaning ovens, stovetops, faucet fixtures, showers, bathtubs, changing tables, microwaves, refrigerators, tile, grout, sports equipment, toys, and doorknobs.
- ▶ **Brass brush:** intended for scrubbing especially tough materials. It is best for cleaning BBQ grills and oven wire racks.
- ▶ **2-in-1 squeegee tool:** intended for cleaning windows and bathroom glass doors.
- ▶ **Fabric cover:** intended for steaming artificial leather sofas and car seats.
- ▶ **Magic brush and Magic brush holder:** intended for scrubbing cookware, kitchen stoves, and ovens.
- ▶ **Gap brush:** intended for scrubbing hard-to-reach areas such as corners and gaps between tiles, bathtubs, stovetops, and windows.
- ▶ **Storage bag:** intended for storing all accessories.

## Assembling the Steam Cleaner

**NOTICE:** Do not connect accessories while your steam cleaner is in use.

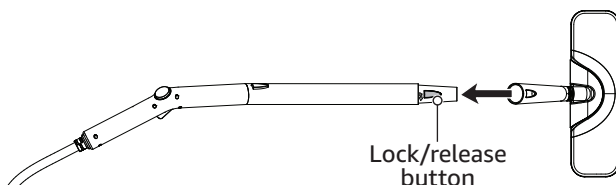
### Extension Pole

Press and hold the lock/release button on the main nozzle, then slide the extension pole onto the main nozzle until the button clicks through the hole. Repeat to attach a second extension pole, if needed.



### Mop Head

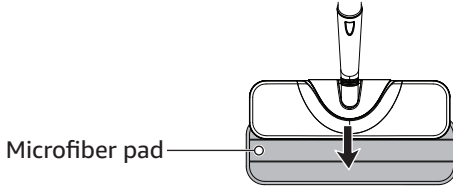
1. Align the mop head with the end of the extension pole so the hole in the mop head aligns with the lock/release button on the extension pole.
2. Press and hold the lock/release button, then slide the mop head onto the extension pole until the button clicks through the hole.



## Microfiber Pads

1. Lay the microfiber pad on a flat surface with the white side facing up.
2. Align the mop head above the microfiber pad, center the mop head over the pad, then press down to secure.

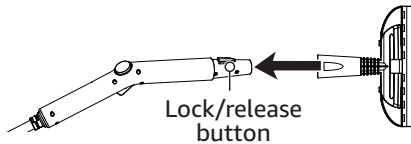
**⚠ CAUTION** Use care when handling a recently used microfiber pad, as it may still be hot.



**NOTICE:** The microfiber pads are machine washable. To avoid picking up lint, wash separately from other fabrics. Only use liquid detergent. Avoid using any fabric softeners or bleach. Air drying or machine drying on a low heat/air dry setting is recommended.

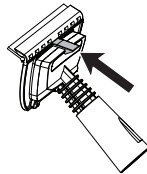
## 2-in-1 Squeegee Tool

1. Align the 2-in-1 squeegee tool with the main nozzle or extension pole so the hole in the squeegee tool aligns with the lock/release button.
2. Press and hold the lock/release button, then slide the 2-in-1 squeegee tool onto the main nozzle until the button clicks through the hole.

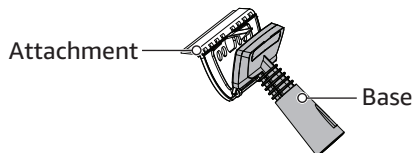


## Fabric Cover

1. Push the lever so it releases the 2-in-1 squeegee base from the attachment.

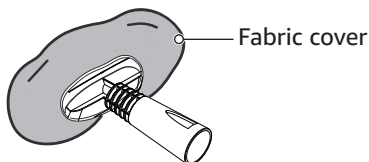


2. Separate the 2-in-1 squeegee base by lifting it up and off the attachment.



3. Wrap the fabric cover around the base of the 2-in-1 squeegee tool. It may be used to clean artificial leather sofas and car seats.

**NOTICE:** Additional fabric covers may be purchased from Amazon. Search for BODYDLW6JZ Amazon Basics Universal Microfiber Cloths for Steam Cleaner, Replacement Pad, Washable, 10-Pack.



## Steam Jet Nozzle and Utility Brushes

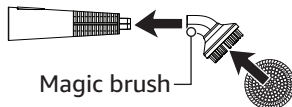
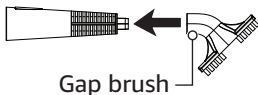
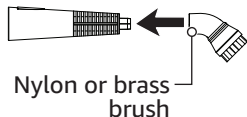
1. Align the steam jet nozzle with the main nozzle or extension pole so the hole in the steam jet nozzle aligns with the lock/release button.



2. Press and hold the lock/release button, then slide the steam jet nozzle onto the main nozzle or extension pole until the button clicks through the hole.

**NOTICE:** The utility brushes connect to the steam jet nozzle, not the main nozzle.

3. Firmly press the desired accessory onto the steam jet nozzle.



4. To remove an accessory, grip it firmly and pull it off the steam jet nozzle.

## Using the Steam Cleaner

To use your steam cleaner:

1. Fill the boiler with water. See "Filling the Boiler" on page 20.
2. Heat the steam mop. See "Heating the Steam Mop" on page 21.
3. To steam clean or to steam mop, see "Steam Cleaning" on page 22 or "Steam Mopping" on page 22.

## Filling the Boiler

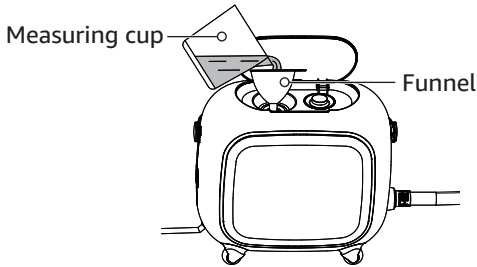
1. Make sure that your steam cleaner is powered off and unplugged.

**⚠ CAUTION** If your steam cleaner has been in use, always follow these safety precautions before removing the boiler cap to add water:

1. Allow your steam cleaner to cool for at least 30 minutes.
2. Press and hold the steam trigger to release all the remaining steam pressure.
3. Carefully unscrew and remove the boiler cap, then drain any remaining water into a sink or a tub.

Failure to follow these precautions may result in burns.

2. Use the measuring cup and funnel to fill the boiler with up to 1,500ml (51oz.) of water. It is recommended to use distilled or demineralized water to minimize potential buildup of mineral deposits. See the chart below for recommendations of the amount of water and appropriate steam time.



**⚠ CAUTION** To prevent spilled water from entering the unit housing and damaging electrical components, always use the funnel to fill the boiler.

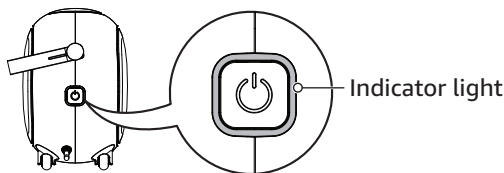
Amount of Water	Duration of Steam
500ml (17oz.)	Approximately 15 min.
1,000ml (34oz.)	Approximately 28 min.
1,500ml (51oz.)	Approximately 37 min.

3. Replace the boiler cap. Make sure that it is screwed on tightly to prevent hot steam from escaping and causing injury.

## Heating the Steam Mop

**NOTICE:** Before using your steam cleaner, make sure that the boiler has enough water and all desired accessories are attached.

1. Before first use, remove the protective plastic cover from the electrical plug.
2. Plug the power cord into an outlet, then turn on your steam cleaner. The red indicator light turns on to show it is heating.



**⚠ CAUTION** To avoid scalding, do not touch the main nozzle or steam jet nozzle when your steam cleaner is on.

3. Wait for the water to heat for 3 to 10 minutes, depending on how much water is in the boiler. The red indicator light turns green when it is ready.

## Steam Cleaning

1. Direct the nozzle and any connected accessories towards the surface you wish to steam, then press the steam button:
  - ▶ Press and hold the steam button to release a continuous flow of steam.
  - ▶ For continuous steam without holding the button, press the steam lock switch.
  - ▶ Turn the steam volume knob to adjust the amount of steam.

**⚠ CAUTION** Always make sure that the nozzle and any accessories are pointed in a safe direction away from yourself, other people, pets, and plants before pressing the steam button.

2. Move the nozzle and connected accessories in a steady back-and-forth motion over the area you are steaming.
 

**NOTICE:** To sanitize surfaces, aim the nozzle approximately 1.25cm (0.5in.) from the surface for at least five seconds to make sure you have killed all germs and bacteria.
3. Wipe steamed areas with a soft cloth to remove loosened dirt and grime. It's best to wipe the area while it is still wet, but make sure to use caution when wiping surfaces such as metal that may still be hot.
4. When finished, turn off your steam cleaner and unplug the power cord from the outlet.

## Steam Mopping

**NOTICE:** Before using your steam cleaner, make sure that the boiler has enough water and all desired accessories are attached. It is recommended to sweep or vacuum hard floors before mopping.

**⚠ CAUTION** To avoid warping or damage caused by heat and moisture, do not use the steam mop on unsealed or unglazed ceramic surfaces. Steam may remove the sheen from some floors that have been treated with wax.

1. Use a steady back-and-forth motion over the area you are steaming. For the best results, push the mop head away, then pull it back. Work your way backwards over the floor to avoid walking over freshly mopped areas.
2. To effectively kill bacteria and microorganisms, repeatedly mop a small area, approximately .91 x .91m (3 x 3ft.), for at least two minutes for the best results.
3. When finished, turn off your steam cleaner and unplug the power cord from the outlet.

**NOTICE:** If moisture is left behind on the surface of a floor, allow it to air dry. A fan may be directed toward the mopped area to aid in drying.

# Cleaning and Maintenance

**⚠ CAUTION** Your steam cleaner must be turned off, unplugged, and cooled down completely before cleaning and maintenance.

## Cleaning the Steam Cleaner

---

- ▶ Never use corrosive detergents, wire brushes, abrasive scourers, metal, or sharp utensils to clean your steam cleaner.
- ▶ The microfiber pads are machine washable. To avoid picking up lint, wash separately from other fabrics. Only use liquid detergent. Avoid using any fabric softeners or bleach. Air drying or machine drying on a low heat/air dry setting is recommended.
- ▶ Wipe the outer surface of your steam cleaner with a soft, damp cloth.

## Storing the Steam Cleaner

---

**NOTICE:** Empty the boiler after each use to minimize mineral buildup and prevent over-filling.

1. Turn your steam cleaner off, unplug it, then wait at least 30 minutes for it to cool down.
2. Press and hold the steam button to release all remaining steam pressure.
3. Remove all accessories from your steam cleaner. Do not store the unit with a damp microfiber pad still attached.
4. Remove the boiler cap, then drain any remaining water from the boiler into a sink or tub to minimize mineral buildup and prevent over-filling during your next use.
5. Loosely replace the boiler cap.
6. Store your steam cleaner and accessories in a cool, dry area. A storage bag is provided for the accessories. Bundle the power cord loosely together.

## Cleaning Mineral Deposits

---

**NOTICE:** It is recommended for your steam cleaner to be cleaned monthly to remove any mineral buildup. Mineral buildup may limit the effectiveness and reduce the life of your steam cleaner.

1. Turn your steam cleaner off, unplug it, then wait at least 30 minutes for it to cool down.
2. Press and hold the steam button to release all remaining steam pressure.
3. Remove all accessories from your steam cleaner.
4. Remove the boiler cap, then drain any remaining water from the boiler into a sink or tub.
5. Using the measuring cup, make a mixture of 250ml (8.45oz.) of vinegar and 250ml (8.45oz.) of water.
6. Carefully pour the mixture into the boiler using the funnel, then slowly shake and move the unit around.
7. Allow the mixture to sit for at least 40 minutes, then drain vinegar from the boiler.
8. Loosely replace the boiler cap.
9. Store your steam cleaner and accessories in a cool, dry area. A storage bag is provided for the accessories. Bundle the power cord loosely together.

# Troubleshooting

## Problem

My steam cleaner won't heat up.

## Solutions

- ▶ Make sure your steam cleaner's power cord is fully plugged into a working outlet.
- ▶ Make sure there is plenty of water in the boiler. See "Filling the Boiler" on page 20.
- ▶ Mineral buildup may prevent your steam cleaner from functioning properly. See "Cleaning Mineral Deposits" on page 23.
- ▶ If the unit fails to heat up while the power cord is plugged into a working source, the unit is not functioning properly. Immediately disconnect the power cord, then take it to the nearest authorized service facility or a qualified service technician for examination and repair in order to avoid a hazard.

## Problem

The steam is not strong enough to clean my floor.

## Solutions

- ▶ Make sure there is plenty of water in the boiler. See "Filling the Boiler" on page 20.
- ▶ Mineral buildup may prevent your steam cleaner from functioning properly. See "Cleaning Mineral Deposits" on page 23.
- ▶ Turn the steam volume knob to increase the amount of steam.

## Problem

My steam cleaner spits water or makes my floor too wet.

## Solutions

- ▶ It is normal for your steam cleaner to make your surface slightly damp. If it is too wet, reduce the amount of steam, hold your steam cleaner farther away, or wipe dry with a soft cloth.
- ▶ If the indicator light is red, your steam cleaner is preheating. When the indicator light turns green, your steam cleaner has fully heated and is ready for use.
- ▶ There may be water condensation in the steam hose. Point the nozzle towards a sink, tub, or ground, then shake while pressing the steam button. Continue until the excess water is released.
- ▶ Make sure the boiler is not overfilled. If so, drain some of the water out of the boiler. Use the measuring cup and funnel to fill the boiler with a maximum of 1,500ml (51oz.) of water.
- ▶ Mineral buildup from using tap water may cause spitting. Fill the boiler with distilled or demineralized water to prevent further buildup. See "Cleaning Mineral Deposits" on page 23.

## Specifications

Rated Power	1,500 W
Voltage	100 V
Amperage	12.5 A
Water Capacity	1,500ml (51oz.)
Heating Time	Approximately 8 minutes
Continuous Steam Time	Approximately 37 minutes
Power Cord Length	5.5m (18ft.)

## Feedback and Help

We would love to hear your feedback. Please consider leaving a rating and review through your purchase orders. If you need help with your product, log in to your account and navigate to the customer service / contact us page.





# amazon basics

[amazon.com/pbhelp](https://amazon.com/pbhelp)



Amazon Commercial Services Pty Ltd, L 37 2-26 Park ST, Sydney NSW 2000 Australia • Amazon Commercial Services (South Africa), Wembley Square 2 - 134 Solan Street, Gardens, Cape Town, Western Cape, 8001

アマゾンジャパン合同会社 東京都目黒区下目黒 1-8-1

153-0064 日本

V1-06/25